



災害時の事業継続を考える

BCPって何？



BCPとは

BCPとは“Business Continuity Plan[ビジネス・コンティニューティ・プラン]”の略です。
企業が自然災害や事故などの緊急事態に遭遇した場合において、
事業資産の損害を最小限にとどめつつ、中核となる事業の継続あるいは早期復旧を可能とするために、
平常時に行うべき活動や緊急時における事業継続や倒産回避のための方法、手段などを取り決めておく計画のことです。

平成
29年

11 / 22 (水)

午後1時30分～午後5時まで

場所：広島弁護士会館3F 広島県広島市中区上八丁堀2-73

⚠ ※駐車場はありませんので、会場にお越しの際は公共交通機関をご利用ください。
主催：広島弁護士会・共催：日本弁護士連合会、広島県災害復興支援士業連絡会
後援：広島商工会議所、広島青年会議所

参加申込票

参加無料

講演会に参加します。 ※個人の方の参加も大歓迎です!

■企業・団体名(参加者氏名):

フリガナ

■個人名: 名前

※ご記入いただいた個人情報は、本イベントの運営と今後の弁護士会からのイベント案内のみに利用させていただきます。

FAX送信先:082-228-0418 問合せ先:広島弁護士会 災害対策委員会 一久保直也 TEL/082-225-7560



広島弁護士会

BCPって何？

～災害時の事業継続を考える～

平成29年11月22(水)午後1時30分～午後5時まで

場所：広島弁護士会館3F 広島県広島市中区上八丁堀2-73

▲ ※駐車場はありませんので、会場にお越しの際は公共交通機関をご利用ください。



東日本大震災以降、ビジネス社会において事業継続計画(BCP)が整備されていない企業への発注を控える傾向があることが調査等で明らかになりました。企業や団体において、事業継続計画(BCP)の作成が重要な経営課題の一つとなっています。

第1部 「BCP(事業継続計画)って何だろう」

①13時35分～15時15分

「企業の事業継続計画について」

【講師】 弁護士 中野 明安 (第二東京弁護士会)

前日本弁護士連合会災害復興支援委員会委員長。著書「企業のための防災と復旧のはなし」(商事法務)



②15時15分～15時45分

「日本技術士会の災害支援活動計画について」

【講師】 技術士 古川 智 (中電技術コンサルタント株式会社)

公益社団法人日本技術士会中国本部防災委員長。近年の大規模災害発生時における日本技術士会の支援活動経験を踏まえた、災害時支援活動計画について紹介頂きます。

第2部 「災害時に命を守る・従業員を守る ～体験型学習～」

15時55分～16時55分

「災害から身を守る方法について」

【講師】 あんどうりす先生 (アウトドア防災ガイド)

楽しくてすぐに実践したくなる、毎日の生活を充実させるヒントがたくさんあるとの口コミで全国に広まり、毎年、講演を100回以上行われています。アウトドア流の実践的な防災対策を実演を交えながらご紹介頂きます。

著作「りすの四季だより」新建新聞社刊

